

一口ダン、ダヴィンチ作品への眼差しから小澤征爾との出会いまで

作家・井上靖の フランス体験

令和7年

11.8 土

14:00 - 15:30

受付 13:30~

参加費
無料

定員
50名

市民
講座

井上靖（1907-91）は、日本国内だけでなく、アジア、特に中国の歴史や文化に“眼差し”を向けた作家として知られていますが、そのような評価に至る背景には、若い頃から憧れを抱いていた異国「フランス」の存在が重要なものとしてありました。井上は1960（昭和35）年に、夏季ローマ五輪の取材後にパリやブルゴーニュ地方を訪れていますが、そこで目にした風景や芸術作品は、その後の自身の作品における美意識や文学観を決定的なものにする、一つの大きな分岐点であったとのちに述べています。本講座では、井上靖がこのフランス滞在体験をもとに執筆した小説『化石』やエッセイ、小説を小林正樹監督が1975年に映像化した同名の映画などをもとに、フランス滞在で井上が手にした美意識と文学観がどのようなものであったのかについて、その後、厚い友情を結ぶことになる指揮者・小澤征爾との出会いのエピソードなども交えながら、会場の皆様とざっくばらんに語り合えればと考えております。

対象

市内在住・在勤・在学者 50名（先着順）

会場

春日部市教育センター
4階 研修室2

持物

筆記用具

問合せ
申込先

春日部市役所 4階
春日部市教育委員会社会教育課
TEL：048-739-6809
※平日 8：30～17:15



講師

聖学院大学 人文学部 日本文化学科



杉淵 洋一 准教授

青山学院大学文学部日本文学科卒業、フランス国立パリ第3大学大学院文学研究科修士課程修了。2013年、博士（文学）名古屋大学。著作に『有島武郎をめぐる物語——ヨーロッパに架けた虹』青弓社（2020）など。



電子申請用
二次元バーコード

申込方法

9月26日（金）～ 11月6日（木）に、電子申請、電話または直接 申込先へ